

千代田中学校だより

自ら一步前へ

平成30年10月30日

第19号

一人ひとりが輝き

校長 山田正彦

笑顔と感動があふれる学校

いよいよ1回きりの本番が

いよいよ文化祭が目前にせまってきました。合唱は、学級から学年、学年から全校と、その輪がしだいに広がっていき響きも2倍から3倍、3倍から7倍に増していきます。いや、7倍以上になることを期待しています。そのためには、これまでコツコツと地道に練習してきたことを、本番では出し惜しみすることなく発揮することです。今年の文化祭は、今年1回限りです。そこで、「魅せる」ことができなかつたら・・・。玄関に掲示したことばを君たちはどう受け取ったのでしょうか？ 私が以前勤めた学校で、全校合唱を聞きながら涙されている、地域のお年寄りの方がおられました。「校長先生、子供達の歌を聞いていたら涙が出ましたよ。合唱本当に良かったです」という感想をいただきました。「歌の力」「生徒の力」は



ます。ということは、その迫力というか響きも2倍から3倍、3倍から7倍に増していきます。いや、7倍以上になることを期待しています。そのためには、これまでコツコツと地道に練習してきたことを、本番では出し惜しみすることなく発揮することです。今年の文化祭は、今年1回限りです。そこで、「魅せる」ことができなかつたら・・・。玄関に掲示したことばを君たちはどう受け取ったのでしょうか？ 私が以前勤めた学校で、全校合唱を聞きながら涙されている、地域のお年寄りの方がおられました。「校長先生、子供達の歌を聞いていたら涙が出ましたよ。合唱本当に良かったです」という感想をいただきました。「歌の力」「生徒の力」はすごいなと強く感じました。そして、そんな生徒をととても誇らしく思いました。たった5分程度の時間しかない合唱ですが、君たち全員が本気で伝えようとしたら、君たち全員が心・思いを一つにしたのなら、おいでいただいた保護者や地域の方々に、大きな大きな「感動」というすてきなプレゼントを届けることができます。257名の生徒がいる千代中の「売り」を、思うぞんぶん一切出し惜しみせずに発揮してください。

また、吹奏楽部の発表もあります。放課後部活動をしながら、A棟・B棟のあちらこちらから響いてくる楽器の音は、日常的になっているのであまり気にとめることもないでしょう。でも、文化祭のステージでは、その様々な音色が一つになって私達に降り注いでできます。どんな感じなのか想像ができません。私も含め、特に1年生の皆さんは楽しみにしておきましょう。また、文化部もこの日のためになにやら趣向を凝らした発表を考えているようです。これも楽しみです。そして、英語の暗唱発表も行われます。7月に、少年の主張を聞かせてもらいましたが、今度は英語です。芸北地区の大会はすでに終わったので、少しは緊張も取れての発表になるのではないのでしょうか。ポール先生と一緒に練習してきた成果を、堂々と発表することを期待しています。11月4日、平成30年度1回きりの「文化祭」、全てにおいて君たち一人ひとりが輝くことを楽しみにしています。

魅せてやれ!

歌魂



奏魂



千代中のそこから